

# 鈴木 りつか 議員 無会派



## 問 スポーツで元気な弥富を！

### 答 市民のスポーツ振興に努める

問 本市の全国大会等出場激励金の仕組みとは。

答 (教育部長) 市民や登録団体の選手が全国大会等に出場する際、激励金を交付する。

問 周知、手続きは分かりやすいか。

答 申請方法は市ホームページに掲載し、生涯学習課窓口でも対応している。

問 大会参加費や宿泊費へ支援を広げることはできないか。

答 考えていない。部活動として全国大会等に出場する時は、選手派遣費により交通費などを支援している。

問 体育館など施設利用の料金設定方法は。

答 使用料は公共施設の適正化方針に基づき段階的に改定している。

問 予約方法は不便ではないか。

答 定期団体が優先利用できるため、不便の声は特にはない。

問 オンライン予約できないか。

答 本市に適した施設予約システムの導入を検討中。

問 スポーツ振興について市長の考えは。

答 (市長) 昨年スポーツ推進計画を策定した。施設整備やイベント開催を通じて市民の健康促進に努める。



## 問 e スポーツ振興を！

### 答 教育、福祉分野で活用を研究

問 ※e スポーツ振興の本市の考えは。

答 (教育部長) 多世代交流や地域活性化の手段として活用の可能性を認識している。

問 授業や課外活動に取り入れる考えは。

答 健康や依存の懸念から学校教育への導入は考えていない。

問 地域活性化、高齢者の健康維持の手段としての活用は。

答 (健康福祉部長) e スポーツを世代交流や健康促進の場とし、福寿会やふれあいサロンでの活用を推進する。

問 具体的な施策の検討は。

答 (教育部長) e スポーツの可能性は認識しているが、今後研究していく。

問 市長の考えは。

答 (市長) 昨年 Yatomi スポーツフェスティバルにて体験会を実施。e スポーツの可能性に注目し、教育や福祉分野での活用を研究していく。

※ e スポーツ（エレクトロニック・スポーツ）  
コンピューターゲームを競技として行うもので、国内外で大会が開催され、教育や福祉分野でも活用が進んでいる。

